

the 9th

Regular Concert

千葉工高吹奏楽部

第9回定期演奏会



と き 昭和41年1月22日(土) p.m. 2.00

ところ 千葉市教育会館

主 催 千葉工高吹奏楽部

後 援 千葉工業高等学校PTA

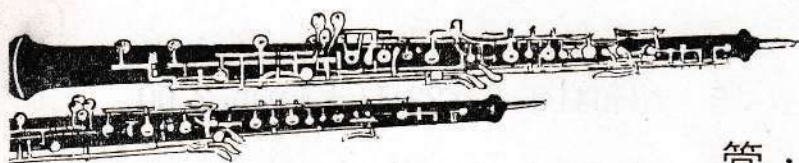
千葉工業高等学校生徒会

御 挨 拶

県立千葉工業高等学校長 景 山 徳 二

千葉工高吹奏楽クラブの発表演奏会も九回を重ねることが出来ました。其の間、皆様の非常な御声援をえて年を追って盛大になり、千葉市の年中行事の一つになりました。クラブ員もこの発表会を楽しみに、練習を励んできました。今年度も県の代表として関東大会に出場しました。然し、優勝するには今一段の努力が必要のようです。私共としては、先づ関東を目途にして、更に全国へと考えております。

昨夏、本クラブの育ての親であつた県立茂原工高校長荒川一郎先生がなくなられたことは、本当に残念です。昨年、扇屋ホールでOBと共同で追悼の演奏会を行ない、故人を偲びました。先生の御恩にむくゆるためにも一致協力して、立派なクラブにしたいと存じます。幸いにして水島先生の御熱心な指導が頂けるので、力強く思つて居ります。何卒皆様、今後も温い御支援を賜ります様、部員一同に代つてお願い申し上げます。



在庫豊富
信用ある技術の

管・弦・楽器の御相談は

音楽教室・修理工場完備

株式
会社

下倉楽器

お茶の水駅前

東京都千代田区神田駿河台 2-2

TEL. 東京(293) 7706-8

千葉工高吹奏楽部メンバー

Conductor

水島 数雄

石渡 祥照

西中正 光 (3)

部長 千葉 弘彦

副部長 北畠 幸治郎

マネージャー 藤崎 富雄

Piccolo & Flute

春田 信行 (3)

藤崎 富雄 (3)

内藤 守 (2)

林 覚 (2)

八木下 由紀夫 (1)

Alto-Saxophone

魚路 信行 (2)

浜田 正人 (1)

Tenor-Saxophone

牟田 治男 (2)

川瀬 実 (1)

Trombone

柄沢 正夫 (3)

三橋 正夫 (3)

小柴 昇 (2)

足立 静雄 (1)

野路 孝夫 (1)

Bb-clarinet

伊藤 秀治 (3)

千葉 弘彦 (3)

岩井 健 (2)

久保田 誠 (2)

谷川 政司 (2)

森谷 照夫 (2)

斉藤 政昭 (1)

Trumpet

石橋 秀男 (3)

北畠 幸治郎 (3)

佐藤 信男 (2)

高橋 実 (2)

田口 忠誠 (2)

Euphonium

三浦 勝 (3)

原 一夫 (2)

守 春男 (2)

Bb-Bass

市原 憲司 (2)

平野 健 (2)

Horn

土井 正吉 (3)

西中正 光 (3)

植草 好夫 (1)

小川 富美夫 (1)

Percussion

守 良平 (3)

中川 自通 (2)

杉田 博 (1)

山田 正治 (1)

レコードならヤマハ

。心の籠った贈物に最適のギフト

カード取扱中 御利用下さい

。各種豊富に取揃えてあります

日本楽器千葉店

千葉市新町331千葉ステーションビル2階

TEL (7) 1 7 0 5

当市唯一の万年筆専門店

パイロット・プラチナ・セーラー

渡邊 万年堂

千葉ショッピングセンター国電寄り

電話 (7) 3 0 2 8

印刷 一般

伊藤印刷(株)

国電津田沼駅前 TEL(72)2506

— プ ロ グ ラ ム —

第 1 部

指揮 石 渡 祥 照

行進曲「ロレーヌ」

L・ガ ン ス

序 曲「マンハッタン塔」

G・オ ッ サ ー

バンドの為のボレロ

G・オ ッ サ ー

シンフォニク・スイートより

イントラダ・コラル・マーチ

G・ウイリアム

第 2 部

指揮 西 中 正 光

行進曲「ウイーンはいつもウイーン」

シュランメル

ワルチング・クラリネット

モ リ ツ セ イ

ミッドナイト・ビギン

ト ロ キ セ ル

ストリート・シーン

ニ ュ ー マ ン

フーテナニー

ワ ル タ ー

第 3 部

O B 会 演 奏

第 4 部

指揮 水 島 数 雄

序曲「エゲモント」

ベートーヴェン

皇 帝 円 舞 曲

J・シュトラウス

莊 厳

R・シュトラウス

歌劇「イゴール公」からダッタン人の踊り

ボ ロ デ ィ ン
(D・ベネット編曲)

曲 目 解 説

交 響 組 曲

C・ウィリアム作曲

アメリカの作曲コンテストの入賞曲で、金管の輝かしいひびきにみちた曲。イントラダ、コラール、マーチ、アンデーキユ・ダンス、シユビリーの五楽章からなり、今日演奏するのはその中の三曲イントラダ、コラール・マーチです。この曲は昨年の吹奏楽コンクールの随意曲として使用した曲です。

序曲「エグモント」

ベートーヴェン作曲

1810年、ゲーテの「エグモント」が、ウィーンのブルグ劇場で上演されたとき、ベートーヴェンは序曲とクレールヒエンの歌や幕間の音楽などを作曲して、劇の上演を音楽化した。

「エグモント伯は、祖国をスペインの圧制から救おうとして捕われ、死刑を宣告される。愛人クレールヒエンは、彼を救い出すことに失敗して自殺するが、彼女の幻影は自由の女神となつて、獄中のエグモントを鼓舞する」というのが劇の筋で、この序曲は暴君の圧制下におかれた英雄エグモント伯の気魄を象徴するように、壮大を極めた曲である。

皇帝円舞曲

J・シュトラウス作曲

作曲家J・シュトラウスは「円舞曲王」として広く世界に知られている。彼は1825年、ウィーンに生まれ、父も同姓同名のJ・シュトラウスと称し「ラデツキー」「ドナウの歌」を作曲し、「円舞曲の父」として広く知られている。円舞曲王は37才のとき10才年上の歌劇歌手ヘンリエッテ・トレフツと結婚したが、53才のときヘンリエッテが死んだので、まもなく歌手アンジェリカ・デイトリヒと再婚した。しかし、この結婚は失敗で離婚し、58才のときアデーレという未亡人と結婚して幸福な晩年をすごし、1899年6月3日、73才でこの世を去つた。

彼の作品は円舞曲「美しき青きドナウ」「ウィーンの森の物語」「春の声」「南国のバラ」「芸術家の生涯」等々や、喜歌劇「こうもり」「ジプシー男爵」等々の広く愛される曲を作つた。この円舞曲「皇帝」は円舞曲のうち最後期に属する名曲で、1888年、オーストリア皇帝フランツ・ヨーゼフ在位40年の祝典のために作曲され、宮廷で催おされた祝賀の大夜会のとき初演された。この曲は序奏部と4つの円舞曲と終結部の6部分から成り、円舞曲としては、ごく形が大きく、軽快なダンス曲で、雄大壮麗な感じのする曲である。

歌劇「イゴール公」よりダツタン人の踊り

ボロディン作曲

この歌劇は、ボロディンが36才の1869年に着手、その後の約20年間の余生を作曲に費して、なおかつ未完成に終つたもので「5人組」の友人リムスキー・コルサコフとその弟子のグラズーノフの手で補筆完成された。

オペラの筋は、12世紀にロシアの南方草原を侵したボロヴェツツ人と、それを迎え撃ち敗れて捕われたイゴール公を慰めるために、敵将コンチャク汗が催した舞踊の宴である。合唱をふくむ踊りだが演奏会用組曲には普通、合唱が省かれる。

ここに採つたのは、その後半部を抜粋したもので、力強い拍子の踊りのあと、小太鼓が打ち出す8分の6拍子のレスギンカのリズムとなり、戦いの場面をほうふつとさせる。つづいて静かな踊り、そしてふたたび急速な踊りが続いて、激しい曲調で終わる。

この舞曲が変化に富んでいるのは、ボロヴェツツの荒々しい男たち、妖艶な女たちや少年、捕虜の兵士、それにコンチャク汗を讃える踊りなど多彩を極めるからで、ボロディンはこれによつてヨーロッパとは全く異つた世界の原始的魅力と粗野なリズムによる特質を捕えて、比類のない作品を遺したといふことができるが、これはボロディンが東洋の独特の民族的旋律を縦横に効果的に駆使し得たからである。

一 雑 感 一

石 橋 秀 男

Trumpet

すべての物事には基本となる定石がある。一事に優れた人とは、この基本の定石を完全にマスターし、あらゆる場合に応じて自由自在にそれらの定石が応用できる人にはかならない。吹奏楽としても例外ではない。単に楽器が鳴らせるだけではなく、その他いろいろな音楽的知識が必要となつてくると共に、雑学と称するものも必要になつてくる。私自身この3年間にクラブでこの雑学を学んだが、これが又大変役に立つたのである。最後にこの伝統ある千工吹奏楽部の一員であつたことの誇りは一生忘れないであらう。

伊 藤 秀 治

Clarinet

人の一生は重荷を負うて遠き道を行くが如し。急ぐべからず。不自由を常と思えば不足なく心に望みおこらば困窮したる時を思い出すべし。堪忍は無事長久の基。怒は敵と思へ。勝つ事ばかりを知つて負くる事を知らざれば害その身に至る。おのれを責めて人を責むるな。及ばざるは過ぎたるより優れり。……徳川家康という人が云つたそうだ。……この際そんな事は関係ないようだが、書く事がないのでしようがない。これで2百字分うずまるだろう。

春 日 信 行

Flute

クラブで遅くなつた私は、千葉のネオン街を急ぎ足に歩いてた。すると「貴方もフルートを吹くのですか」という声がした。驚いて後を見ると美しい女学生が微笑んでいた。彼女もフルートを手にしていた。その白い手がネオンの中に印象的であつた。「えつ、君もですか」と云うと彼女は笑いながら私に近づいてきた。私の胸はなぜか高鳴つた……。そしてそこで目がさめた。しかし、私は夢の中に楽器が出てくるほどにフルートを愛している。そして、これからも愛するであらう。私の愛する唯一の物はフルートである。そして、あの夢の実現を願つて今日も千葉のネオン街を歩くのである。

柄 沢 正 夫

Trombone

昔々のその昔、ある所にロダンという人が住んでいました。ロダンさんはこう言いました。「芸術家にとっては、いつさいが美である……。」ロダンさんに言わせれば、この会場は大変美しいのであります。この立派な会場で、この日のために練習してきた成果を演奏できる私は、大変幸せだと思ひます……いや！ 皮肉ではありません……本当です。

北 畠 幸 治 郎

Trumpet

人生とは出会いであり、その招待は二度とくり返えられる事はない。その人生という流れの中でめぐり合つた私達部員、そして今日この会場へ来て下さっている皆さん、その出会いという偶然の出来事を皆で喜び楽しもうではありませんか。いえ、楽しくしようではありませんか。それで、もし、貴方達が私達のトランペット、ボロンボーン、クラリキヤツト等による迷演奏をきいて楽しかつたと思つて下さつたらそれで私達の役目は終つたのです。そして明日から又人生の流れを泳ぎ切ろうではありませんか。

千 葉 弘 彦

Clarinet

「芸術家には変り者が多い。しかし、変り者は必ずしも芸術家ではない」……という言葉を何処かで聞いたことがある。

我が部には変り者が沢山いる。その変り者の中から選ばれて部長となつた私は、変り者の筆頭であることになる。そう云えばそんな気がする。しかし……芸術家であるかはわからない。私もそれにあやかりたいと思うが、今日、この演奏会を聞きに来ている皆さんに、この証明をしていただきたいのである。

土井正吉

Horn

宇宙とは何んだ！宇宙とは大きく広い。その広い宇宙の中にあつて俺の吹くホルンは、何の役目を果すのだろう。あー俺は小さい。この宇宙に比べて俺はあまりにも小さすぎる。しかし今日この会場でホルンを吹く俺は宇宙を形成する一員を成しているんだ。その誇りをもつて俺は今日、おもしろいホルンを吹こう。例え「あとうち」でも「二分音符」でも、俺のもつテクニックを十二分に発揮して俺のある限りの持量をしばり出そう。そうすれば、例え大きな宇宙には認められなくても、今日この会場に来て、俺達の下手法演奏を聞いてくれる諸々氏は、この小さな俺がこの会場でホルンを吹いたということを知ってくれるだろう。

西中正光

Horn

人生は短い！

私にとって、その短い人生の中で最も興味をそそるのは、やはり音楽である。音楽とは読んで字の通り、楽しいものであるが、やはり、苦しい時や辛い時は何度となく訪れて来る。しかしそれがあるからこそ一層楽しく、そして自分の身に近いものに感ずるのではないだろうか。そしてこの一年間指揮者として「出来るだけ楽しい音楽………」と考えていたが、何一つ出来なかつた。ただそれだけが心残りですが時間には逆らえない。少なくとも今日だけは楽しい演奏会にして、良い思い出にしたいと思います。

藤崎富雄

Flute

人間は、なぜ戦わなくてはならないのか。街を、大地を、そして人間をも破壊して何のためになるのか。皆幸福に自由に生きていていいではないか。それをわざわざ破壊する。なぜだ！………何をいおうとしているかつて………それはもちろん………ダァーこの2、3時間をこのまぎらわしい世界から楽しい、そして豊かな音楽の世界に入つて楽しく遊びたわむれようではないか。

三浦勝

Euphonium

内容のない思考は空虚であり、概念のない直観は盲目である。目的のない自由は重荷であり、心のない音楽は雑音である。何んて言つて。私は目的のない自由から逃れ、当クラブに入り早や三年、私は私なりに音楽に対する概念が生まれた。音楽は音の組合せにより、いかなる感情も風景も如実に表わし、どんな人にもすみやかにその人の心に直接訴える。この世の最高の芸術 = ミュージック

三橋正夫

Trombone

「音楽は世界に通ずる共通語である」(Music is an international language Comprehended by the whole world people!) その通り、音楽は言語と異つてオタマジャクシを読むだけで言葉が通ずる。………と云うより気持ちを表現できると云つた方が間違いではないだろう。であるからして、音楽を愛する人は心の美しい人である。ゆえに我が部の定期演奏会を聞きに来ている人は心の美しい人である。………これすなわち三段論法！ 増々音楽を愛す、と同事に我が部をより一層愛して下さい。定期演奏会是我々三年生にとって三年間の努力のたまものである。どうか、この努力の成果を聞き、今日一日楽しく有意義なものに………名トロンボーン？も少しは………。

守良平

Percution

1年の頭初はTrumpet。途中理由あつて一時休部する。復部してからは人数不足であつたPercutionで、Cymbal、Bass-Drumをやる。そして県大会での優勝、関東大会努力賞の喜びを、初めて他の部員とともに味わう。これまでの先輩からのシツクを、この時ほどうれしく思つたことはない。縁の下の方持ちのこの存在を心から好きになる。そして2年。真面目？な態度を認められてかTympany奏者を命じられ3年に至る。はつきりいつて苦しむ！ 生徒会との仕事为重なり練習が出来ない。やつときき腕のようになった左手がナマつてしまう。いじめた！ この左手を、初めてTympany奏者を命じられた時と同じように。左手のBass-Drumのばちを、右のTympanyのばちと同じように試み、家では特製のバットを左に何回も素振りを行なう。通学途中でのカバンはいつも左、石投げも左、食事のハシも左手に試みる。しかし、練習不足は関東大会のミスを招く。が、悔いはない。この生活は一生の思い出となる。

青 写 真

陽画写真、トレース、設計製図、製図用紙

光 葉 社

千葉市長洲町1~115 市役所前十字路
TEL ②2597 本千葉駅 2分

進学就職のお写真は

高 山 写 真 館

夜間撮影・出張撮影も致します

国電津田沼駅前
TEL(0474)②3200

いのはな 多 田 屋

千葉市亥鼻町(大学病院坂下)
TEL ②2560

スキー・スケート用品
スポーツ服装

コ ジ マ ヤ

千葉店 千葉市本町通り TEL②3868・4372・5225
茂原店 茂原市本町通り TEL(茂原)2617

菓 子 問 屋

斉藤商事株式会社

国電津田沼駅前
電話(0474)②3572

明るく楽しいデパート

扇 屋

千葉中央銀座
TEL(2)2121

皆様の御来店をお待ち致しております

石 井 文 具 店 校 内 売 店

千葉工高正門前 TEL(72)3574